

令和3年度

ひょうごアシステック研究会 第2回勉強会（ご案内）

テーマ 「異業種からの介護ロボット開発について」

- ◆日時 令和4年1月14日(金)14:00～16:00（受付 13:30～）
- ◆場所 福祉のまちづくり研究所 3階 ニーズ・シーズ 介護ロボサロン
【〒651-2181 神戸市西区曙町1070】
- ◆定員 30名
- ◆参加費 無料

プログラム

1. 開会挨拶（14:00～14:10）
2. 基調講演（14:10～14:50）
『異業種からの介護ロボット開発』
株式会社がまかつ 新規事業部 KR 事業課
課長 桑原 博 氏



『株式会社がまかつ』は、釣具の製造販売会社です。2018年の企業展示会において福祉のまちづくり研究所と出会い、そこを起点に『排泄動作支援機器(SATOILET)』の共同開発がスタートしました。今回は、製品化までの「苦労した点」「良かった点」を異業種からの視点を中心にお話しします。

超高齢社会である日本の課題解決に少しでも貢献するため、企業の機器開発において、早期から専門家と共に開発に取り組む重要性について伝えたいと思います。

休憩（14:50～15:00）

3. 見学会（15:00～16:00）
1階展示ホールにて、株式会社がまかつ・福祉のまちづくり研究所共同開発の『排泄動作支援装置』や、その他展示機器の見学

連絡先

兵庫県立福祉のまちづくり研究所内 ひょうごアシステック研究会第事務局(永尾・赤澤)
TEL:078-927-2727(内線3941) FAX:078-925-9284 E-mail:nagao@assistech.hwc.or.jp

主催:ひょうごアシステック研究会
共催:福祉のまちづくり研究所